

水産業強化支援事業事後評価報告書

		山口県農林水産部 水産振興課
政策目的	水産資源の持続的な利用・管理の推進	
政策目標	資源増養殖目標	整理番号 : 31-1
事業実施主体	山口県	
実施地区名	山口市	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	令和1年～令和3年	令和5年度
交付金額	264,576,000円	
事業計画の内容	種苗生産施設の整備	
評価	成果目標	クルマエビ・ヒラメ種苗の生産尾数の増加
	現状値	8,811千尾/年
	目標値	8,840千尾/年
	(1) 現状値の説明	施設整備によりヒラメ・クルマエビの防疫対策の徹底及びヒラメ種苗生産拠点の集約化が図られるとともに、高品質の種苗を安定的に漁業者等に提供できる体制が構築され、種苗生産量の目標は概ね達成(99.7%)できた。
	(2) 地域への経済効果（ハード事業のみ）	高品質な種苗生産量の向上（放流尾数の増加）が一層の資源増大へ寄与し、漁業者の所得向上、地域の活性化が期待される。
	(3) 所見	高品質の種苗を安定的に漁業者等に提供できる体制が構築されたため、今後は継続的な種苗生産量の向上（放流尾数の増加）、一層の資源増大への寄与、漁業者の所得向上及び地域の活性化が見込まれる。
(4) 評価機関への意見等	-	
今後の改善方向等に関する分析	高品質の種苗を安定的に漁業者等に提供できる体制が構築されたため、これを安定的に継続する必要。	